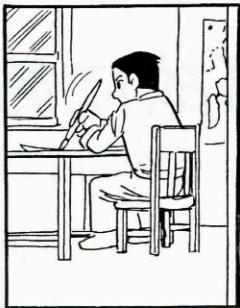


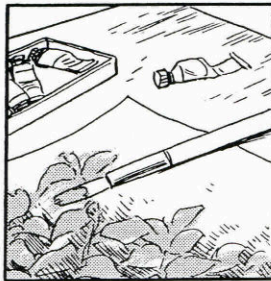
また泰男は絵を描いているのか



あいつももう中学四年
来年は卒業...
早いもんだ

貞雄(泰男の父)の跡を継いで歯科医にでもさせたいが...

この成績ではなあ...



油絵具...
泰男はあの日以来油絵が頭からはなれません

ああ...
なんとかして油絵具を手に入れる方法はないものか...

おじいさんにはとてもたのめないし...

母さん!!



拝啓 御無沙汰して
ありがとうございます

と...
次にはなにを
書いたらいいんだろう

う...ん

えーと...
どうしても油絵具が欲しいので買ってください



初めて出す手紙にしてはなんとも露骨なものだなあ
手紙だなあ

まあいいや...

ほどなくして母から豪華な油絵の道具が送られてきました

やった! やった!
おれの油絵具だ!!
ありがとうございます
母さん
ありがとうございます!!

手紙も添えられていましたけど...
どこのけで道具をなでさすりながめまわす
泰男でした

美術学校へ進学したい?

泰男は絵かきになりたいのか
はい

ピリから二・三番目の成績では歯科医は無理か...

よかろう好きにしたい

以下次号